

かっせんはら100

＜宮城病院基本理念＞良い医療を安全に、心を込めて



ほんち



東北初FUS治療スタート

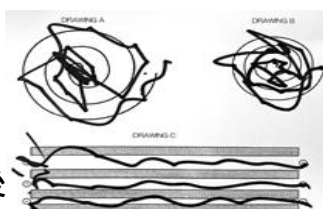
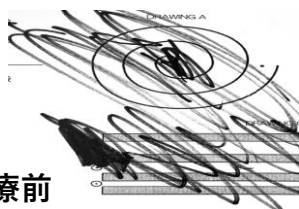


テレビ・新聞等で既にご覧になられた方もいらっしゃると思いますが、MRIガイド下集束音波治療(MR guided Focused Ultrasound; MRgFUS)装置が新たに当院に導入されました。国内で12施設目、東北地方では初となります。2020年8月18日に第1例目の治療を行いましたので、その時の様子を交えながら治療法についてご紹介します。

MRgFUSはヘルメット状の超音波発生装置から1000本前後の超音波を一カ所に集束して照射し、温度を上昇させて標的部位を熱凝固する治療法です。MRIを用いて解剖学的な構造・位置を確認し、標的部位の温度変化をリアルタイムに観測しながら治療を行う事で、正確で安全な治療を目指しています。当科でこれまで行ってきた穿刺針をつかった熱凝固術や深部電極を使った脳深部刺激療法(DBS)とは異なり、穿頭や機器の植え込みが不要であることから、低侵襲であるというメリットがあります。また一方で、患者さんの頭蓋骨の状態によっては超音波の透過性が悪く十分な温度上昇が得られない場合があること、DBSのように治療後の条件調整ができず病状の進行に対応できない可能性があること、既存の凝固術同様に一側手術のみに限られること(保険適応上も治療は1回限りという縛りがあります)などの欠点もあり、全ての患者さんに一様に勧められるわけではありません。治療法の選択について詳細に述べるには紙幅が足りませんが、当科では患者さんの状態にあった治療法を選択して提案いたします。

さて、実際の治療の様子を見てみましょう。毛髪は照射の妨げになるため、頭部は完全に剃毛します。MRI室前室で定位手術用フレームを頭部にピンで装着したのち、MRI室で照射装置に頭部を固定し、事前にMRI上で計画した標的に超音波が集束されるように装置の設定を行い、照射を開始します。低エネルギーから始めて段階的にエネルギーを上げながら複数回の照射を行い、温度が上昇した範囲や程度を確認しながら微調整をしていきます。照射の合間には患者さんの症状改善や合併症出現の有無を適宜確認しながら進めて行きます。今回は本態性振戦の患者さんで左上肢の運動時振戦への治療が目的でしたので、右視床中間腹側核という部位を標的として計10回の照射を行い、所要時間はフレーム装着から治療終了まで約4時間でした。図に照射前後の螺旋描画の比較を示したように左上肢の振戦の軽減が得られ、治療後には、「お碗を持って食事したのは10数年ぶりだ」と大変喜んでおられました。

本治療は、2016年に本態性振戦への治療機器として薬事収載、2019年6月に保険収載されました。2020年9月からはパーキンソン病の振戦症状へ適応拡大されるとともに、脳深部刺激術(DBS)が適応にないパーキンソン病患者における運動症状緩和を目的とした淡蒼球手術が新たに保険適応となりました。今後は本態性振戦だけでなくパーキンソン病の患者さんにおいても治療の選択肢が増えることとなり、患者さんの状態に合った治療が提供できるものと期待しています。



脳神経外科医長 永松謙一

MRガイド下集束超音波治療受診までの流れ



・本態性振戦
・パーキンソン病の
ふるえについて

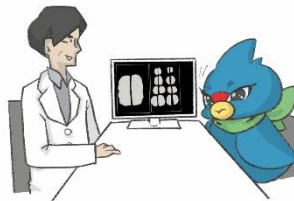
予約・相談窓口
宮城病院
地域医療連携室
0223(37)1131(代)

病名・治療の経緯、
治療の希望について

脳神経外科
外来予約

気軽にご相談
くださいね

診察・検査



CT検査が必要
なんだね

治療方針

FUS適応

超音波を多方面か
ら一か所に集めて
照射するんだ

治療中は麻酔は使わないから、
治療の様子がわかるんだね

FUS治療の他にDBSや、
薬物療法が適切かなど確認す
るために再度外来に通院して
決めていくこともあるんだ

再来予約

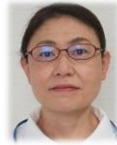
入院の説明

入院



あなたの職場教えてください

中央4病棟



7月から東北初のMRガイド下集束超音波治療器（FUS）が導入され、この治療のために入院される患者さんの看護ケアも対応する病棟です。それでは、阿部直美病棟師長 岩井勇介副看護師長にインタビューしました。

Q：中央4病棟の特色は？

宮城病院の急性期病棟（60床）として、緊急入院の受け入れを中心としているほか、近隣の三次救急医療機関からの転院などにも対応しています。ふるえ・パーキンソン病など脳神経内科・脳神経外科のチームで内服コントロールをはじめ、DBS、FUSといった手術など、多方面からアプローチが可能な全国でも数少ない医療施設です。その中で、中央4病棟は各治療に応じて患者さんの安心・安全を中心に看護ケアを提供させていただいています。

Q；今回、宮城病院で新たにMRガイド下集束超音波治療（FUS）がはじまりましたが、担当病棟として特に力を入れて準備をした点がありますか？

FUSプロジェクトメンバーを中心に病棟スタッフが多職種と連携し、周手術期看護が行えるような手順の作成や患者さんがFUS治療について具体的なイメージを持ち、治療方法を理解して、安心して、手術に臨めるように準備をしてきました。方法としては、より分かりやすく、目で見て確認ができるようなパンフレットの作成や、手順を作成し、スタッフ全員で周知することで、統一した看護を提供できるように取り組みました。

Q：MRガイド下集束超音波治療（FUS）を受けられる患者さんが入院された場合に、どんな看護ケアを提供しようと思っておりましたか？また、既に数名入院され治療を受けられましたが、いかがでしたか？

全国でも数少ない手術であり、情報も少ない中、手術を受けようとしている患者さんがほとんどです。そのため患者さんが具体的なイメージを持って手術に臨めるよう、丁寧な説明を心掛けました。今後、症例を重ねていきながら、さらに分かりやすい説明ができるよう、パンフレットなどの修正を行っていきたいと思っています。

Q：最後に中央4病棟の強みとその強みをどのように患者さんの看護ケアに生かしたいと考えておりますか？

幅広い分野の患者さんの入院を受け入れておりますし、緊急入院の患者さんの受け入れも頻繁に行っている病棟であり、その都度スタッフは柔軟に対応し、活気ある病棟です。常に患者さんの視点に立った看護を提供していきたいと思います。





かるかも 元気に育ってます



2020年夏、宮城病院の中庭に『かるかも親子』がやってきました。かるかも親子は療養中の患者さんと職員をほんわかと癒してくれています。

元気に巣立って
くれるよう応援し
ていますよ 😊



栄養管理室長イチ押しレシピ！

【なすの煮びたし香味野菜のせ】

塩分量 (約 0.5g)

材料	分量(1人分)
なす	60g
サラダ油	適量
スリムねぎ	5g
みょうが	1/2 個
しそ	1 枚
*万能調味料	下記参照

〈下準備〉

なす→皮に斜めに切れ目を入れて、縦半分に切り3等分にする
スリムねぎ→小口切り
みょうが→半分に切って、斜め細切りにして水にさらす
しそ→細切り

〈作り方〉

- ① フライパンに油を熱してなすを皮の方から焼く。焼き目がついたらひっくり返す。
- ② 両面に焼き目が付いたら万能調味料を入れて8分程度煮る。冷まして味を含ませる。
- ③ なすを器に盛り付けて汁をすこしかける。合わせた薬味を上のにのせる。

***万能調味料は万能だし 100ml に醤油、みりん、各小さじ1杯と酒を小さじ2杯、砂糖を小さじ2/3杯(2g)加えたもの**

編集後記

コロナ感染症対策で皆様方も大変ご苦労されていることとお察し申し上げます。過ごしやすい秋です、秋の味覚を楽しみながら免疫力UPに励みましょう！皆様も一緒に！
地域医療連携室 高橋



〒989-2202

亘理郡山元町高瀬字合戦原100番地
TEL (0223)37-1131 (代表)

<http://miyagi.hosp.go.jp/>

【発行・編集】

独立行政法人国立病院機構宮城病院
地域医療連携室